

増えています。



梅毒

ばいどく

って病気を知っていますか？

セックスでうつる病気です。フェラチオやキスでもうつることがあります。
(梅毒トレポネーマという細菌が原因です)

感染3週間後、唇に「**くぼみ**」ができてきました。



感染3か月後、お腹や全身の皮膚に痛くも痒くもない「**ピンク色の発疹**」が出てきました。



梅毒の症状は「**性器**」に多く現れます。セックスをしてから3～4週間ぐらいで「**しこり**」「**くぼみ**」ができたなら、診察を受けましょう。



梅毒は「偽装の達人」とも呼ばれ、微熱程度の軽い症状だけであつたり、症状がないこともあります。**血液検査**を受けなければわかりません。

性感染症の予防には
コンドームの着用が
不可欠ですが、
それだけでは梅毒は
防げないことがあります。



感染3か月後、手のひらに痛くも痒くもない「**カサカサした斑点**」が出てきました。放っておいても消えますが、病気がすすんでいきます。

「診断には簡単な血液検査が必要です」

「梅毒血清反応検査(梅毒抗体検査)」といいます。症状があってもなくても保健所で無料で相談・検査が受けられます。検査は少量の血液を採取するだけです。

梅毒は、診断を受けて抗生物質を正しく服用すれば治すことができます。治療は皮膚科、泌尿器科、産婦人科などで受けられます。

梅毒と同じ時期に性器ヘルペス・HIV感染症などの病気になることもあります。これらも薬で治療できます。

発行：日本性感染症学会、日本感染症学会、日本化学療法学会、
日本環境感染学会、日本臨床微生物学会